



みのお市議会だより

2017.5.15 vol.107



第1回定例会号(2月議会)



上止々呂美の水田(撮影:西小路在住のLucilleさん)

今定例会の焦点

議論を尽くし、将来を見据えたまちづくりへ

～平成29年度当初予算を可決～

今定例会 の焦点

議論を尽くし、将来を見据えたまちづくりへ ～平成29年度当初予算を可決～



過去最大級の一般会計を中心に慎重審議

毎年、第1回定例会は、新年度予算を審議するための重要な定例会とされています。

定例会第1日、倉田市長からの施政及び予算編成方針演説で、50年、100年先を見通して全力で市政に取り組む旨の決意が述べられ、これを皮切りに、新年度の予算審議が開始されました。

特に、過去最大級とされる一般会計には、北大阪急行線延伸、大阪大学箕面キャンパスの移転、英語教育強化、保育所施設整備、スポーツ施設改修などの多岐にわたる事業が盛り込まれており、事業内容や是非について活発な議論が繰り広げられました。

更に、全体的な財政運営の健全度についても慎重に審議が行われた結果、一般会計ほか各予算は、提案どおり可決されました。

平成29年度は、まちに大きな変化が目に見えて現れます。本市の変わりゆく様子をしっかりと注目していきましょう。

一方、議会においては、議会改革が進行しつつあり、地域別・分野別意見交換会を継続的に開催しているほか、現在、議会基本条例制定に向けた作業に取り組んでおります。

開かれた議会をテーマに、積極的に市民のみなさんの声に耳を傾けながら改革に取り組んでいきますので、引き続き議会の動きにもご注目ください。

このほか、今定例会では、条例議案や補正予算など計48件が審議され、いずれも提案どおりに議決されました。

第1回定例会(2/20～3/28)の議案

- 当初予算…10件 ●条例案件…13件 ●補正予算…9件
- 報告案件…2件 ●人事案件…6件 ●その他…8件

議案の詳細は、市議会ホームページ「提出議案・議決結果の一覧」をご覧ください

今定例会で行われた議論の主な内容は、下記のページで紹介しています。

- 4p **代表質問**…新年度市政に関する質問・提言
- 8p **常任委員会**…議案審査で行われた質疑
- 10p **討論**…議案に対する賛成・反対の表明
- 12p **一般質問**…市政全般に関する質問・提言

議会改革の先進地を視察

議会運営委員会と議会改革検討会議(専門部会)が合同で、議会改革の先進地である大分県佐伯市議会と福岡県豊前市議会を視察しました。

佐伯市議会 2月6日(月)

議会報告会は、毎年テーマを設定し、市民との意見交換に重点を置いて開催されています。また、議員政策研究会では、調査、視察、検討を重ね、議会モニターとの意見交換を経て、議員提出で「空き家等の適正な管理に関する条例」を制定されました。本市の地域別・分野別意見交換会の運営や市民意見の活用などの参考にしたいと思われました。

豊前市議会 2月7日(火)

豊前市議会では、議会による政策条例の立案から制定までの流れが確立されていることや議会報告会の開催方法などの説明を聞き、今後、政策条例の制定に取り組む本市にとって参考になりました。市議会として議会改革に取り組むこと、二代表制の一翼を担う議会としての在り方を再認識する視察となりました。

両市とも意見交換会を活発に行い、議会に対する意識調査をされるなど市民意見の集約に心を砕いておられました。それらを礎に、政策条例の制定にも取り込まれており、大いに参考となりました。また、年長議員が先頭に立って、チーム市議会として議会改革に突き進んでいる姿にも感銘を受けました。

お知らせ
平成28年11月に開催された地域別意見交換会で、市民のみなさんからいただいたご意見やそれに対する議会や市の回答を市議会ホームページに掲載しています。ぜひご覧ください。

表紙写真を募集!

第108号 6月30日

- 応募条件** 市内在住、在職、在学のかた
- テーマ** 季節感のある市内の風景写真
- 応募方法** 写真(データまたはプリント)とともに、住所(市外在住は通勤・通学先名も併記)、氏名、電話番号、撮影場所・時期、議会だより「ささゆり」8月号表紙への応募である旨を明記(様式自由)。1人3点まで

詳しくは…
みのお市議会だより 募集要項

応募先 6月30日(金)(必着)までに議会事務局へ郵送、電子メールまたは持参
〒562-0003 箕面市西小路4-6-1
✉ minohsigikai@office.eonet.ne.jp
TEL(072) 724-6705

掲載者に謝礼品進呈!

＜注意事項＞①人物が写り込んでいる場合は、個人が特定されないのに限ります②議会だより編集委員会で採用作品を決定します③応募作品は返却しません④応募者自身に著作権がある作品に限ります。著作権・肖像権などあらゆる権利に関する問題は、応募者の責任と負担で解決するものとします

～平成29年度の市政の運営方針と予算を問う～

市長が、新年度における市政の運営方針と予算に関する考え方を述べた「施政及び予算編成方針」などに対し、各会派の代表者が質問を行いました。定例会の流れと、代表質問の主な内容をお知らせします。



全ての代表質問を動画で視聴できます

箕面市議会

検索

動画の内容は公式記録ではありません。



定例会の主な流れ

新年度の予算が提出され審議する2、3月の定例会を第1回として、議会の1年が始まります。

年に4回定例会を開催し、議案の審議と一般質問により、市政をチェックしていきます。

第1回定例会では、市長の「施政及び予算編成方針」に対する代表質問も行います。

みのお市議会だより「ささゆり」では、できるだけ定例会の流れに沿って、その様子をお知らせしています。

開会

代表質問 このページ～P7



議案の審議



一般質問 P12～P15



もっと詳しく! 定例会でのやりとり

当日なら

- 議場や委員会室で傍聴ができます
- 議場に来られなくても、パソコンやスマートフォンでライブ中継をご覧ください

終わった後も

- パソコンやスマートフォンで配信している録画映像をご覧ください
- 市役所別館1階行政資料コーナーや図書館、市議会ホームページで、会議録をご覧ください

箕面政友会

川上 加津子(質問者)
中嶋 三四郎、二石 博昭、内海 辰郷

子どもたち、親たちが安心できる学童保育事業などの運営を!

問 平成29年度で社会福祉協議会による学童保育事業、新放課後モデル事業などの受託は終了し、平成30年度以降の実施主体は未定であるが、増える学童保育の希望に、市は待機が出ないよう先を見越して教室を確保している状況。自由な遊び場開放事業などにより学童保育を利用しない子どもも学校で安心して過ごせており、これらを混乱なく継続するには、現在の経験豊かな学童保育指導員に引き続き関わってもらうことが必要。市の考え方と今後の計画を問う。

答 学童保育をはじめとする放課後関連事業を将来にわたって安定的に実施していくため、資格と経験を有する指導員の安定的な確保の観点から、指導員の処遇も含め、これまでの事業との継続性を重視しながら社会福祉協議会に代わる新しい運営体制を検討していきたい。検討に当たっては、今の指導員が果たしてきた重要な役割や、新放課後モデル事業で地域の協力をいただいていた経過も踏まえ、現在行っている丁寧な取り組みを引き継ぐことを重視していく。



ほかの質問事項

- 子育て支援と就学前教育の考え方、新たな運営の在り方とは
- 功績のある青少年を支援する施策の創設を
- 支援教育と学校支援について
- 健康長寿の取り組みは
- 高齢者の居場所づくりと子ども施策、ラジオ体操の促進
- 公園の利用と整備について
- 歩道などの整備について
- 阪大箕面キャンパス移転後跡地
- 地域団体の実態と課題、地域活動の在り方と行政の関わり
- 市立病院建て替えの基本理念
- かかりつけ医との連携は など

日本共産党

名手 宏樹(質問者)
神田 隆生、村川 真実

国保料の値上げの中止と引き下げで市民の命と健康を守る市政を

問 安倍政権のもと医療費制度の大改悪が次々と打ち出されている。国保料について、①府は、本市の統一保険料の基準額が年間幾らと示し、平成28年度から幾ら上がると示したのか。②本市の平成29年度国保料は、平成28年度と比べ幾ら上がるのか。③厚生労働大臣は「市町村の条件に合わせて保険料を決めることができる」との認識を示している。国の負担と市の一般会計からの繰り入れを増やし、値上げの中止と1人年間1万円の値下げを求めるが、見解は。

答 ①府から年間保険料が13万5,623円と示されたが、実際の本市一人当たりの平均保険料は10万7,536円と乖離があり、府の試算はかなり粗い。②各年度の平均の年額で比べると468円上がる。③一般会計からの繰り入れは、国保以外の医療保険加入者に国保への負担を求めることと同義であり、法律の定め以上に繰り入れすることは、制度の基本を逸脱し公平性を欠くことや、広域化の際に保険料の急上昇を招き、過度の負担を強いることから不適切と考える。



ほかの質問事項

- 憲法を守り、市政に生かすことと国政への市長の見解について
- カジノ誘致と万博誘致について
- 介護保険総合事業について
- チャレンジテスト廃止について
- 35人学級の実現について
- 就学援助の入学前支給と予算の倍増、給食費の無償化について
- 保育所待機児童の解消と保育士の待遇改善について
- 北大阪急行線延伸と新船場駅周辺のまちづくりについて
- バス路線の便数拡大について
- 地域経済活性化に有効な住宅リフォーム助成の導入について など

自民党市民クラブ

中井 博幸(質問者)
藤田 貴支、牧野 芳治、林 恒男、上田 春雄

平成29年度予算編成と校区の見直しについて

問 来年度は、校舎の増設や保育所の整備、(仮称)箕面船場駅前の用地確保など、将来に向けた投資が増え、基金残高は約29億円減り、市債残高が約36億円増える。今後の財政状況の見通しと北大阪急行線延伸による経済波及効果額は。

答 人口増加により税収は増加し、平成27年度決算では、經常収支比率の完全収支均衡を達成した。今後も堅調な財政体質をもとに将来を見据えたまちづくりをする。北大阪急行線延伸事業の経済波及効果は萱野、船場両地区の建設工事などに伴う初期効果で2,911億円、税収や経済活動に伴う効果で年間703億円と試算している。

問 船場に新学校ができることで行う校区見直しは、隣接の学校や市全体の学校に波及するのか。影響を受ける校区ごとのさまざまな組織の関係者と十分話し合う予定はあるのか。

答 船場の校区新設に当たっては、広範囲に校区調整の影響が及び可能性があり、本年6月頃にワークショップを立ち上げ、関係団体の代表と諸課題について議論したい。



ほかの質問事項

- 船場東地区が、活気あふれる街になる地区計画の見直しについて
- 市民文化ホールの運営を成功させるための需要予測や建設費、運営費などの計画について
- 国道以南の避難所の必要性に対する認識と可能性について
- 市立病院の経営改革プランの概要と建て替えについて
- 全国に先駆けて行っている英語教育の今後の方針について
- 消防業務の広域化で効率の良い消防業務の運営方法について
- 職員が自ら考え行動する職場環境を作る取り組みについて など

大阪維新の会箕面

武智 秀生(質問者)
堀江 優、尾崎 夏樹、今木 晋一、尾上 克雅、神代 繁近

北大阪急行線新駅周辺の公共施設について

問 平成33年春、(仮称)箕面船場駅前に竣工される新市民文化ホールは単に箱物だけの整備にとどまらず中身についてもしっかりと市民参画、市民協働を進める必要があると考えるが、①竣工までのスケジュールは。②新文化ホール整備審議会の役割と今後の取り組みは。③市民に愛される文化ホール実現に向けたデザインやホールの機能区分、運営の在り方は。④まちづくりの観点から新文化ホールに求められる役割は。

答 ①平成29年度に事業手法の決定とPFI事業者の選定、平成30年度に設計、平成31・32年度の2カ年で工事を予定している。②まず運営予定事業者選定の条件と募集要項を決め、次に魅力あるホール整備などの議論を行う。③船場の玄関口にふさわしい周辺と調和のとれたデザインとしたい。大ホールは芸術鑑賞、小ホールは生涯学習の発表の場を想定。運営はノウハウと実績のある事業者を選定したい。④まち全体で芸術文化を楽しめる夢のある取り組みを期待。



ほかの質問事項

- 箕面市企業立地促進条例の対象地区への船場地区の追加指定
- 阪急箕面駅前サンプラザの建て替え検討と進捗状況
- 医療的ケアを必要とする重度重複障害者が安心して利用できる多機能型拠点施設の整備について今後の対応
- 失踪者追跡の迅速化のため、防犯カメラの機能性向上と他の防犯機器との連動について
- 英語教育での児童の表現力向上に向けた現況
- 市立病院の医師確保と営業活動の現況 など

公明党

岡沢 聡(質問者)
田中 真由美、楠 政則

手話言語条例、情報・コミュニケーション条例の制定を

問 聴覚障害者のかたにとっての手話、要約筆記、筆談などや、視覚障害者のかたにとっての点字、音声、拡大文字などは大切な情報獲得手段であり、コミュニケーション手段である。このような情報獲得の手段があることを広く市民に普及し、コミュニケーションが保障される環境整備と啓発が必要であるとする。また、条例を制定することは、障害者のためだけでなく、健常者にとっても重要な意義を持つことになると考えるが見解は。

答 手話通訳による窓口対応、講演会などへの通訳者派遣といったこれまでの取り組みから一歩踏み出し、手話言語に特化せず、障害者の意思疎通手段を広く盛り込み、全ての障害者に意思疎通手段の確保と選択の機会拡大がはかれる条例の制定をめざして検討を進めており、現在、関係団体への説明と意見聴取に回っている。単に理念をうたうだけでなく、障害のある人となない人が、ともに自分らしく生活できる社会の実現に資する条例として提案していきたい。



ほかの質問事項

- 人事・給与構造改革の評価状況、職員の意欲に対する考え
- 市立病院の建て替えを含めたりニューアルの考え方は
- 子育て世代の多い彩都、箕面森町のまちづくりに関する考えは
- (仮称)箕面船場駅前まちづくりにおいて、自転車走行空間の対応、市民文化ホールと図書館の連携が必要と考えるが
- 船場地区新設学校の小中一貫校計画は丁寧に、段階的検討を
- 高齢者施策のシニア塾を出張型に
- 通学路の事故防止に、時間帯を限定した車両の進入禁止措置を など

特別委員会

～市の重要テーマについて議論しました～

2つの特別委員会を開催しました。
主な内容をお知らせします。

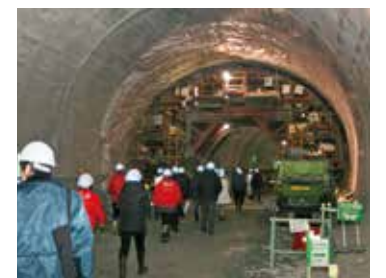
全ての内容を動画で視聴できます
[箕面市議会] 検索 動画の内容は公式記録ではありません。

■彩都・箕面森町地域整備特別委員会 (1月31日開催)

- 彩都(国際文化公園都市)について
 - ・彩都なないろ公園の地域利用者の状況
 - ・彩都の丘学園の施設開放などに向けた地域の声
 - ・彩都の丘学園児童生徒数増加に伴う、部活動などの課題と今後の対策
 - ・国文都市4号線の交通安全対策
 - ・保育所待機児童の状況と定員拡大の進捗状況 など
- 箕面森町(水と緑の健康都市)について
 - ・計画人口変更と今後のまちづくりの方向性
 - ・保育所待機児童の状況と保育所定員の拡大
 - ・内科・小児科など、医療施設誘致の状況
 - ・学校法人施設の市民活用に向けた協議状況
 - ・グリーンロード南側出口付近の交通渋滞解消に向けたアンダーパス化計画の調整状況
 - ・ハイウェイ・オーソリティ[※]構想の調整状況 など

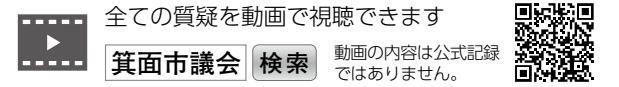
■交通対策特別委員会 (2月9日開催)

- 北大阪急行線延伸について
 - ・北大阪急行電鉄施工のシールド工事で多額の落札差金が生じた要因と入札評価点の考え方
 - ・工事工程の市民への周知と施工品質及び安全確保に向けた取り組み など
- 地域公共交通バスについて
 - ・鉄道延伸後の路線バス網再編に向けた計画の策定方針とスケジュール など
- 新名神高速道路について
 - ・トンネル湧水対策の工法と効果 など



新名神高速道路 箕面トンネルを視察

※ハイウェイ・オーソリティ…都市圏高速道路の一元化



～このような質疑を行いました～

本会議から各常任委員会に付託された議案などについて、慎重に審査しました。市に対する主な質疑項目をお知らせします。

文教常任委員会 【審査分野】教育、子育て、生涯学習、人権、文化など 【委員】委員長/田中真由美 副委員長/神代繁近 村川真実、川上加津子、藤田貴支

(審査議案/条例3件、予算3件、その他1件)

条例改正 市立学校屋内運動場等設備の使用に関する条例

- 第四中学校開放教室の施設再編について
・再編後の使用方法と利用者への周知

当初予算 平成29年度一般会計

- 国際交流員招致事業の内容とその財源
● 新文化ホール整備審議会の経過と今後の在り方
● 一時預かり保育(ちょこっと保育「あそびー」)の試行の状況と今後の進め方※
● ファミリーサポート事業の現状・課題と解決策
● 保育所・幼稚園などの児童の安全確保対策
● 保育士確保のための支援対策の内容と課題、今後の事業拡大
● 授業支援員配置の内容と今後の進め方
● 就学援助の内容と時期
● いじめなどの実態と課題解決に向けた対応
● 不登校や長期欠席児童生徒に対する学習支援の成

- 果と課題
● 英語教育の拡充内容とその目的
● 公立幼稚園・公立保育所の新たな在り方
● 彩都の丘学園地域安全センターの整備内容と機能

補正予算 平成29年度一般会計

- 総合運動場施設改修の内容と今後の進め方



※箕面文化・交流センター6階で、1時間単位で子どもを預けることができる「ちょこっと保育」を実施しています。

民生常任委員会 【審査分野】福祉、住民登録、ごみ処理、病院など 【委員】委員長/尾上克雅 副委員長/中西智子 名手宏樹、堀江 優、内海辰郷、上田春雄

(審査議案/条例2件、予算9件)

当初予算 平成29年度一般会計

- マイナンバー制度のコンビニ交付の是非について
● 社会福祉協議会の在り方について
・社会福祉協議会の事業整理と市との役割分担
・在宅ケアセンターの相談・支援業務などの市への引き継ぎ課題と今後の体制について
● 窓口業務委託(国民年金窓口・総合保健福祉センター総合相談窓口)拡大のメリット・デメリット
● オレンジゆずるタクシー事業の運営と課題
● 生活保護事業の実施状況と課題

当初予算 平成29年度特別会計国民健康保険事業費

- 保険料と運営方針、今後の広域化について

当初予算 平成29年度特別会計介護保険事業費

- 介護予防・生活支援サービス事業の課題や方向性
● 認知症総合支援事業の取り組み
● 新総合事業の取り組みと課題

当初予算 平成29年度病院事業会計

- 新市立病院改革プラン策定に関する背景や実現性、課題について
● 市立病院リニューアルの検討状況と医療機器の移設について※
● 医師不足の診療科と労働環境について



※リニューアルが検討されている市立病院。

建設水道常任委員会 【審査分野】都市計画、道路、公園、消防、水道など 【委員】委員長/牧野芳治 副委員長/増田京子 中嶋三四郎、楠 政則、今木晋一

(審査議案/条例2件、予算8件、その他1件)

条例改正 箕面市建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律に基づく認定等に係る事務手数料条例

- エネルギー消費性能の向上をはかるため、基準に適合する建築物か判定する機関と対象拡大の可能性

当初予算 平成29年度一般会計

- 市役所本館1階ロビーなどの改修工事と第三別館の屋上防水工事の概要と工事中の安全対策
● 市内の空き家の現状と空き家対策の概要
● 各公共施設の管理業務一本化のメリットと課題
● 市民による「公園・歩道等の自主管理支援制度」の概要と見直し内容※
・まちなかのみどり支援助成金を廃止し、同制度と統合する理由と今後のみどり施策
● 自転車走行レーン整備の概要と周知状況
● 防火・防災面啓発のための消防職員による市内全戸訪問事業の概要と進捗状況

当初予算 平成29年度水道事業会計

- 豊中市、吹田市、本市により整備する共同ポンプ施設へ市船場東受水場の機能を移行するメリット

当初予算 平成29年度公共下水道事業会計

- 下水道の長寿命化対策のためのストックマネジメント計画の内容と平成28年度に策定した経緯



※市民と市が協働して、より魅力的な場にしていく「公園・歩道等の自主管理支援制度」を、より利用しやすい制度へ改定します。

総務常任委員会 【審査分野】防災、税、情報システム、観光、北急延伸など 【委員】委員長/中井博幸 副委員長/武智秀生 神田隆生、尾崎夏樹、二石博昭、岡沢 聡、林 恒男

(審査議案/条例6件、予算6件、その他2件)

条例改正 箕面市税条例等

- 地方税法などの改正による軽自動車税への環境性能割の導入
● 法人住民税の法人税割の税率引き下げ

その他 財産交換の件(箕面市船場東二丁目6番8他)

- 大阪大学箕面キャンパス跡地を取得する理由

補正予算 平成28年度一般会計

- (仮称)箕面船場駅昇降口の整備の検討内容

当初予算 平成29年度一般会計

- 防犯カメラの設置密度の平準化と自治会への補助
● ふるさと寄附金の現状
● 臨時職員の処遇
● 自転車安全利用条例の効果と順守
● ため池防災マップの対象池と使いやすさの追求
● 地域防災ステーションの点検、訓練での活用

- シルバー人材センターの現状と課題
● みのおサンプラザ公共床の活用と箕面駅前活性化
● 北大阪急行線延伸工事に関する市民への周知状況
● 桜井駅前ロータリーの整備※
● 桜井駅踏切周辺の歩行者の安全確保策
● (仮称)新箕面駅周辺への保育所誘致の検討
● 彩都の施設導入地区と箕面森町第2区域の状況



※ステージなどを備えた、にぎわいと活気にあふれた魅力あふれる阪急桜井駅周辺をめざして、再整備を行っています。

～市政のここが聞きたい～

市民のみなさんの暮らしをより良いものにするため、市に対して質問を行いました。主要内容をお知らせします。

全ての一般質問を
動画で視聴できます

箕面市議会

検索



動画の内容は公式記録ではありません。



西部地域の施設整備
について

大阪維新の会 箕面
神代 繁近



- 問** ①スカイアリーナ周辺は、昨年整備された「箕面オリーブ園」をはじめ、山並みのみどりが広がる自然豊かな地域。スカイアリーナ東部に広がる「箕面新稲の森」の今後の活用方法は。②旧桜保育所跡地に整備された桜駐車場の跡地活用は。③親水公園として人気の箕面西公園内に、ジョギングコースやウォーキングコースを整備できないか。
- 答** ①山麓部の保全と緑地の活用を両立させるよう、さまざまな活動を各団体との連携のもと試行しており、更なる利活用について検討していく。②野球場やテニスコート利用者の駐車場として活用しているが、利用者に分かりやすいように看板を設置する。③健康長寿プロジェクトの一環として、市域全体を対象とした環境整備の検討に着手しており、この中で併せて検討していく。

他に (仮称)箕面船場駅前のまちづくりについて

地域生活支援拠点施設
などの整備について

大阪維新の会 箕面
堀江 優



- 問** 高齢化する障害者やその家族を支える地域生活支援拠点施設は、国でも、親亡き後に備え、障害者を地域全体で支える体制が急務であると考えられ、各市町村の一つを整備する方針が出されている。他自治体に先駆けた施策を実現してきた本市に、福祉の分野でも次代を見据えた施策の実現を期待するが、地域生活支援拠点施設の整備に向けた本市の現状、課題と対策について問う。
- 答** 地域生活を支援するサービスのニーズは、今後も増加すると考える。医療的ケアなどが24時間365日必要な重度障害者の支援が特に重要な課題であり、知識と経験が豊富な人材の確保や医療機関との連携が大切で、広域的な情報連携に努めている。今後、地域生活支援拠点などの強化・充実すべき機能と在り方について具体的に検討を進め、可能な限り早期に整備できるよう努力していく。

彩都地区の子育て支援
や公園管理などについて

大阪維新の会 箕面
尾上 克雅



- 問** ①平成29年度は、出張子育てひろばの開催回数を拡大するとのことだが、彩都地区では何回増えるのか。②コミュニティセンター内にある子育てルームを活用しやすくするなど更なる子育て支援施策の充実を検討できないか。③彩都なないろ公園でごみの散乱などが問題となっている。建設予定の地域安全センターを公園内に建設し、公園管理事務所を兼ねることはできないか。
- 答** ①平成28年度の35回から7回増やし、42回の開催を予定。②子育てルームを利用できる日を増やす方を管理運営委員会や利用団体と協議する。また、ファミリーサポート事業の再構築など子育て支援の充実をはかる。③地域安全センターは、人通りが多く見通しのよい交差点に建設予定。同センターの運用の一環として公園の見回りなどを行い、ごみのポイ捨て防止など課題の解決をはかる。

公務中の交通事故対策
について

自民党市民クラブ
藤田 貴支



- 問** 警察庁のまとめでは、平成28年の交通事故による死者は全国で3,904人と67年ぶりに4,000人を下回ったと発表があり、交通事故の件数は減少傾向にある。その理由として交通安全教育の普及と車の性能向上、道路改良などが挙げられる。市では、公務中の交通事故を一件でも減らすためにどのような取り組みをしているのか。また、公用車の安全装備はどのような仕様になっているのかを問う。
- 答** 一人ひとりが自覚と責任のもと、交通安全に対する高い意識を持つことが肝要。事故を起こした職員に再発防止研修の受講を義務付けるほか、講習会や優良運転者表彰の実施など全職員の安全意識の高揚に努めている。また、ごみ収集車や救急車、消防車の一部にドライブレコーダーを付けており、公用車の仕様に最新の安全装備を加えることについて、今後の車両買い替えの際に検討していく。

市民のための
公園づくりについて

大阪維新の会 箕面
今木 晋一



- 問** 本市の「公園再生計画」は、市民のみなさんが公園により親しみを持って利用し、一緒に活性化していくために策定している。①特色・専門性のある公園づくり②利用が多い松出公園の駐車場の整備③公園清掃の時に集めた落葉を入れるボランティアごみ袋を考えていただきたいが、見解は。
- 答** ①地域と市が一体となり取り組んできた桜ヶ丘地区をモデルに各地域の機運を高めたい。多様化するニーズに対し、地域事情を考慮して利用促進に努める。②路上駐車による安全上の課題は認識しており、必要に応じて検討する。③次の落葉時期までに、より大きな袋が配布できるよう進める。



放課後の子どもたちの
居場所事業について

無所属
増田 京子



- 問** 社会福祉協議会が2017年度末をもって学童保育を受託しないため、市は直営も含め、新たな運営体制を検討中だが、①保護者への説明は。②今後も学童保育は福祉の観点からも必要だと考えるが、市の学童保育の必要性について認識は。③新放課後モデル事業は課題が多々あり、プログラムの縮小、スタディールームの充実など見直しを実施してきた。モデル事業の現状と課題について認識は。
- 答** ①運営体制の方針が固まり次第、市から説明予定。②学童保育は、自主性や社会性、創造性の向上、基本的な生活習慣の確立などにより、子どもの健全な育成をはかるもので、必要と重要性を十分認識している。③豊かな放課後は一定実現できているが、基礎的学力だけでなく学力の更なる向上や貧困の連鎖根絶に向けた取り組みを検討しており、検証と次への一手でモデルを確立する。

多世代が集える地域の
居場所づくりに向けて

無所属
中西 智子



- 問** ①新年度から社会福祉協議会が「地域福祉に専念する」ために体制の再編を行うが、市は地域福祉という課題に、どのように支援・関与し、役割を担うのか。②制度のはざまにいる人への支援やSOSの出し方が分からない若者層などへ、どのように手を伸ばし支援していくのか。③「居場所と出番のあるまちづくり」のために住民自治を進め、地域での拠点づくりが大切だが、検討できないか。
- 答** ①社協が本来担うべき事業には財政的支援を行い、地域福祉の推進のため、連携を強める。②市独自制度の構築や相談先の周知などに努めてきたが、更に要連携生活相談システムを活用し、税や就労などいろいろな相談から課題を抱えるかたを掘り起こし、必要な支援につなげていく。③高齢者の健康・生きがいづくりを目的に創設するシニア活動応援交付金は、居場所づくりにもつながると考える。

一般質問

公立廃止の「市立教育
保育機構」は中止を

日本共産党
名手 宏樹



問 公立の幼稚園・保育所の管理運営のため、市が設立の検討を開始した「箕面市立教育保育機構」について、①機構への移管が進めば、公立幼稚園・保育所の条例は廃止するのか。②職員は法人職員となると、処遇は保障されるのか。③公立幼稚園・保育所のままでも国から交付金が交付されているが、法人の運営移管により交付される国・府の負担金は将来も入ってくるのか。

答 ①市が設立する公立の学校法人への移管が進めば、条例は廃止する。②職員の処遇は変えないことを大前提として課題の整理を行っている。③公立幼稚園・保育所の管理運営費は、地方交付税での措置に加え、法人化できれば、市が法人に支払う給付費に対して国・府負担金が交付され、新たに実施するサービスを支える確実かつ安定した財源となる。

認可保育園の安心・安全な保育環境について

日本共産党
村川 真実



問 ①待機児童ゼロをめざし、この春も本市認可の民間保育園の増設が進んでいるが、安心して子どもを預けられる観点から、看護師の全配置を求めるが見解は。②他市のこども園の初の認可取り直しを受けて、子どもを守るためにも自治体には抜き打ち監査などこまめに行ってほしいと考えるが、指導などの仕組みは。また、監査強化の予定は。

答 ①従前から、市内民間保育園へ看護師配置に係る市独自の補助金を交付してきた。引き続き、看護師未配置園に配置の勧奨を行う。②市職員が民間保育園に出向き、運営法人への聞き取り、書類・現地確認などを行い、必要に応じて指導を行っている。抜き打ちを含む監査強化について、保育内容や運営の詳細を的確に把握することが必要であり、既に手法などの見直しを含めて調整している。

他に 不登校対策について、彩都の遊び場について

持続可能な学童保育の
実施体制確立を求める

箕面政友会
中嶋 三四郎



問 社会福祉協議会の学童保育撤退を受け、利用者が不安とならぬよう継続性確保が急務である。特に指導員の処遇には丁寧な対応を求めるが、見解は。

答 指導員の処遇については、将来にわたり安定的に学童保育事業を継続させるため、現行の処遇を変えない方向で検討を進めている。

問 文化・教育施設などでも設備の老朽化が進んでいる。スポーツ施設と同様に、備品などの適正な維持管理には計画が必要と考えるが市の見解は。

答 文化・教育施設の設備や備品の更新については、設置時期や設備の違いなどの検証と利用者の声を聞きながら快適に利用できるよう検討していく。



スマートコミュニティ^{*1}の
構築について

箕面政友会
二石 博昭



問 ①大阪大学と船場団地組合と本市の3者は、船場東の先行整備エリア4.8ヘクタールを対象に、スマートコミュニティの事業化可能性調査を実施した。検討結果と実現可能性は。②スマートコミュニティは、エネルギーの面的利用をはかることが目的であり、3者が協働してこそ成立する。構築に向けたこれからの対応は。③スマートコミュニティを拠点としたエリアマネジメントの将来的展開は。

答 ①エリア全体で、年間600～760万円程度のコストメリットが生じる試算となったが、事業費が膨らむリスクや経済性などの課題を解決すれば実現できると考える。②検討で明らかになったリスクや課題の解決に向け、エネルギー事業者などの意見も聞きながら、3者で情報共有と協議を行う。③実現のめどが立てば、省エネルギーの取り組みを進め、3者の連携方策の一つとして展開する。



*1 スマートコミュニティ…地域社会がエネルギーを消費するだけでなく、つくり、蓄え、賢く使うことを前提に、地域単位で統合的に管理すること。
*2 総合評価落札方式…価格だけで評価していた従来の落札方式と異なり、品質を高めるための新しい技術やノウハウなど、価格に加えて価格以外の要素を含めて総合的に評価することによって落札者を決定する方式。
*3 指定管理者制度…公の施設の管理・運営を、株式会社をはじめとした営利企業・財団法人・NPO法人・市民グループなど法人その他の団体に包括的に代行させることができる制度。

国文都市4号線
(第2区間)について

日本共産党
神田 隆生



問 国文都市4号線(第2区間)と山麓線との交差点について、道路幅員と併せて交差点の計画も変更されているが、答弁を求める。

答 歩道を両側から片側に見直し、幅員を狭めることに伴い、近接する共同住宅に影響がないよう、交差点を当初計画決定時より約6m東側に変更する。

問 私は、新家奥線の交通安全対策を求めてきた。この整備なしには国文都市4号線の接続はあり得ない。また、山麓線は、朝夕などの渋滞がある。信号機の時間変更や交差点の改良などが考えられると思うが、どのように考えているのか。

答 新家奥線の歩道整備の必要性を認識しており、引き続き特定財源の確保に努める。また、第2区間の完成により、交通渋滞の緩和が期待できると考えるが、交差点の安全対策とともに府や箕面警察署などの関係機関と連携し、対策を講じていく。

子育て及び西南地域
のまちづくりについて

大阪維新の会箕面
尾崎 夏樹



問 ①育児休業中の保育の実施継続期間が原則1年とされているが、これを下の子が1歳となった最初の3月31日まで延長すべきと考えるが見解は。②西南地域公共施設群敷地の外縁を形成する周回道路は、安全なジョギングやウォーキングコースとして道路補修や街灯増設の整備ができないか。③(仮称)西南生涯学習センターに新設予定の駐車場では、入庫後30分の無料を求めるが見解は。

答 ①現在、下の子の育児休業を取得しても1年6カ月まで延長している。多くの保護者が長期間の育児休業がとれない状況にあり、公平性の観点から慎重に検討すべきと考える。②道路補修は、平成29年度に予定の北側歩道の整備にあわせ、損傷状況に応じ対応し、街灯は現地状況を確認の上必要に応じ対応する。③他の公共施設の駐車場と同様、入庫後30分は無料で検討している。

箕面市における働き方
改革について

箕面政友会
内海 辰郷



問 国が進める働き方改革は、これからの超少子高齢社会を乗り切るための大改革であり、地方自治体としても自らの政策課題として取り組むべき社会的使命がある。市職員だけでなく公共施設で働く全ての労働者に関わる課題であり、その労働条件審査などに社会保険労務士を活用すべき。労働条件や労働環境が守られることが、質の高い公共サービスの提供につながると思うが、いかがか。

答 単に労働環境の改善だけではなく、市の施策の成否、実現にも関わる重要な取り組みであり、この社会的使命を十分に認識し、取り組むべきものと考えている。今後、総合評価落札方式^{*2}による一般競争入札や指定管理者制度^{*3}の指定管理者候補者選定会議などにおいて、評価項目の選定や事業者の提案の審査・評価を行うに当たり、社会保険労務士など専門的知見の活用について検討していく。

議員まちある記

vol.6

今回の取材担当：藤田貴支委員、岡沢聡委員

議会だより編集委員を務める議員が、市内の注目スポットなどを取材し、箕面の魅力をお届けします。

—箕面市・豊能町—

第9回箕面森町妙見山麓マラソン大会



3月12日(日)、春の日差しを背に1,144人のランナーが3km、5km、10kmの各コースで気持ちのいい汗を流していました。高低差最大50mという「大阪一しんどうマラソン」として多くの愛好者から親しまれており、遠くは福島県から参加いただいたかたもいるようです。

今回は、5人の議員も本大会にチャレンジ！沿道からの温かい応援もあり、全員無事完走したものの、ゴール地点では今にも倒れそうになる一幕も…。その一方で、82歳のかたが3kmを完走されており、日頃からの運動が健康長寿につながるのだと実感しました。

最後に本大会運営にご尽力いただいた多くのスタッフや協賛企業みなさんに心よりお礼を申し上げます。



vol.107

第108号
6月30日

あなたの写真が表紙に！



ペンネーム

撮影：Lucilleさん(西小路在住)

本号から、みなさんが撮影した写真を募集し、表紙に掲載しています。ご応募いただいたみなさん、ありがとうございました。引き続き、各号に掲載する写真を募集しています。みなさん、どしどしお送りください！

止々呂美には、美しい里山風景が今も豊富に残されています。長年、人の手で守り伝えてこられたことに感謝しながら撮った一枚です。

今回、表紙を飾っていただいた写真は、Lucilleさんが、国道423号から上之所橋を渡ったあたりで撮影された上止々呂美の水田です。

次号は6月30日(金)締切です。募集の詳細は、3ページをご覧ください！



次回定例会のお知らせ

5/31～6/23 開催予定

5 May

10時開会

2017

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
28	29	30	31 本会議①			

6 June

				1	2 常任委員会	3
4	5 常任委員会	6	7	8	9 常任委員会	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22 本会議②	23 本会議③	24
25	26	27	28	29	30	

①議案説明ほか ②討論・採決、一般質問 ③一般質問
(進行状況により変更となる場合があります)



動画でCheck! 議会の様子を動画で視聴できます。

動画の内容は公式記録ではありません。

箕面市議会

検索



ライブ中継
録画配信



点字と声の
議会だより

点字と声(テープ版、ダイジー版)による議会だよりも発行しています。視覚障害のあるかたで希望されるかたは、議会事務局(TEL(072)724-6705)へご連絡ください。



箕面市
統一キャンペーン



次号は、平成29年8月15日発行予定です

市議会の詳しい情報は、箕面市議会ホームページへ <http://www.city.minoh.lg.jp/shigikai/index.html>

みのお市議会だより
平成29年(2017年)5月15日発行

編集/みのお市議会だより編集委員会 発行/箕面市議会
〒562-0003 大阪府箕面市西小路4-6-1
TEL(072)724-6705 / FAX(072)724-1568